

ジビエ利用モデル地区「京都府・大阪府 京都丹波・大阪北摂地区」の取組概要①

モデル地区の構想

- 専門知識を持った処理施設直属の狩猟者（ジビエハンター）が、県域を越えた広域で捕獲・回収し、国産ジビエ認証施設で食用のみならず、ペットフード向けの処理加工を実施。さらに食用、ペット用に適さない解体残渣も、整備した自社の残渣処理加工施設で処理するなど、ジビエの処理体制を構築し、供給を拡大。



捕獲（京丹波町、福知山市、能勢町）（シカ・イノシシ）

↓（ジビエハンターによる搬送・集荷）

処理加工施設

京丹波自然工房

- 食用向け
- ペット向け
→ペットフード製造
↓（解体残渣等）
【残渣処理施設】

（広域で捕獲した個体を搬入し、処理加工）



↓

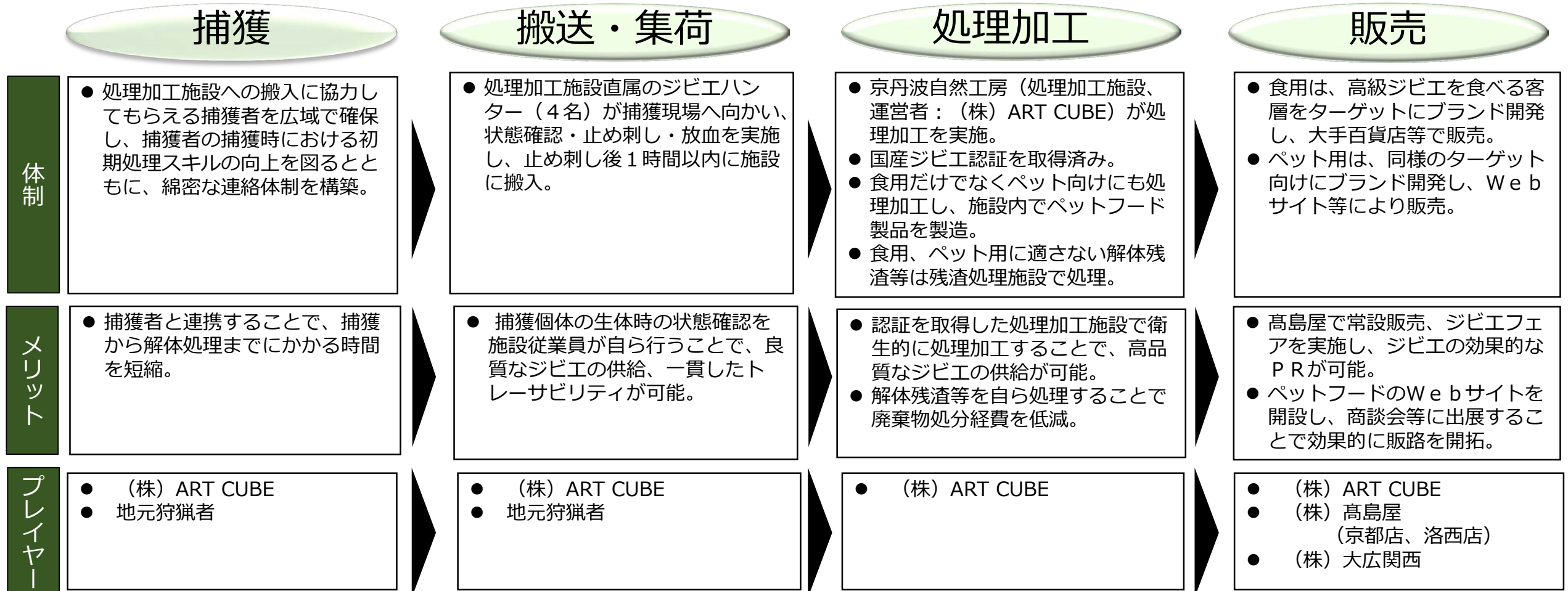
販売

食用：大手百貨店（高島屋京都店、洛西店）等
ペットフード：ネット販売、商談会等

特徴的な取組

- 処理加工施設に止め刺し後 1 時間以内に搬入できる個体のみ受け入れし、食用向けは処理加工施設直属のジビエハンターが捕獲現場で状態確認・止め刺し・放血を実施。
- 「国産ジビエ認証」を取得した処理加工施設で衛生的な処理を行い、トレーサビリティーの確保や流通規格の遵守による高品質なジビエを供給。
- 残渣処理施設を整備し、処理頭数の拡大による残渣処分経費を低減。
- 販路について、食用は高級ジビエを食べる客層をターゲットにブランド開発し、大手百貨店等に展開。ペット用は自ら製品加工し、同様のターゲット向けにブランド開発し、ネット販売等により展開。

モデル地区の各体制



ジビエ利用モデル地区「京都府・大阪府 京都丹波・大阪北摂地区」の取組概要②

コンソーシアム名

京都丹波・大阪北摂 連携ジビエモデル構想協議会

コンソーシアム構成員

- (株) ART CUBE〔事務局〕
- 処理加工施設
 (株) ART CUBE (京丹波自然工房) 再掲
- (株) 高島屋 京都店、洛西店
- 北摂ジビエ振興協議会
- (株) ふるさと創生研究開発機構
- (株) ノセボックス
- (株) 大広関西
- (株) 池田泉州銀行
- 京丹波町
- 福知山市
- 京都府
- 京都府南丹広域振興局、中丹広域振興局
- (公社) 京都府農業総合支援センター

ジビエ倍増モデル整備事業取組内容

整備事業

取組内容

処理加工施設の増築（機能強化）

残渣処理加工施設の整備

推進事業

取組内容

販売促進（ブランディング、ジビエフェア等）

国産ジビエ認証の取得

イベントへの出展

鳥獣害調査